

日医標準レセプトソフト  
レセプト電算ファイルの CD 書き込み手順書

日本医師会総合政策機構

平成 22 年 11 月 22 日

第二版

# 目次

1 はじめに.....	3
1.1 対象とする環境.....	3
1.2 準備するもの.....	3
1.3 凡例.....	4
2 Debian GNU/Linux 4.0 Etch での CD-R 作成.....	5
2.1 CD 作成ツール brasero のインストール.....	5
2.2 brasero による CD-R 書き込み.....	5
2.2.1 ブランク CD の挿入.....	5
2.2.2 brasero の起動.....	6
2.2.3 プロジェクトの選択.....	7
2.2.4 ISO イメージファイルの選択.....	8
2.2.5 ディスクの書き込み.....	8
3 Ubuntu 8.04 Hardy での CD-R 作成.....	10
3.1 CD 作成ツール brasero のインストール.....	10
3.2 brasero による CD-R 書き込み.....	10
3.2.1 ブランク CD の挿入.....	10
3.2.2 brasero の起動.....	10
3.2.3 プロジェクトの選択.....	11
3.2.4 ISO イメージファイルの選択とディスクの書き込み.....	12
4 Ubuntu 10.04 Lucid での CD-R 作成.....	16
4.1 CD 作成ツール brasero のインストール.....	16
4.2 brasero による CD-R 書き込み.....	16
4.2.1 ブランク CD の挿入.....	16
4.2.2 brasero の起動.....	17
4.2.3 プロジェクトの選択.....	18
4.2.4 ISO イメージファイルの選択とディスクの書き込み.....	19
5 トラブルシューティング.....	21
5.1 ブランク CD を入れても識別しない、書き込み実行時に許可がない旨のエラーが表示される.....	21
5.2 書き込み途中でエラーが発生する.....	21
5.3 内蔵の CD ドライブが識別されない.....	21
6 更新履歴.....	23
6.1 第一版 平成 22 年 7 月 26 日.....	23
6.2 第二版 平成 22 年 11 月 22 日.....	23

# 1 はじめに

本文書はレセプト電算(以降レセ電)による請求のための CD-R を作成する手順について説明します。

## 1.1 対象とする環境

本文書の対象とする環境は以下です。

- 日レセバージョン
  - 4.4
  - 4.5
- 機材
  - CD-R 書き込み可能なディスクドライブが内蔵、あるいは接続されているコンピュータ
- オペレーティングシステム
  - Debian GNU/Linux 4.0 Etch
  - Ubuntu 8.04 Hardy
  - Ubuntu 10.04 Lucid

※ Windows、Mac OS X については、それぞれのオペレーティングシステムのマニュアル、あるいはライティングソフトのマニュアルを参照してください。

## 1.2 準備するもの

手順を実施する前に以下を準備してください。

1. レセ電ファイルの ISO イメージ
2. ブランク CD-R メディア

レセ電ファイルの ISO イメージの作成については、以下の文書を参照してください。

- [日医標準レセプトソフト外来版マニュアル Ver.4.5.0](#)
  - 第3章月次業務 > 3.4総括表・公費請求書 > 3.4.1レセプト電算処理システムによるデータ作成手順
- [日医標準レセプトソフト外来版マニュアル Ver.4.4.0](#)
  - 第3章月次業務 > 3.4総括表・公費請求書 > 3.4.1レセプト電算処理システムによるデータ作成手順

### 1.3 凡例

本文書で使われている表記について説明します。

- コマンド行

次の枠で表示されているのがコマンドです。

```
# aptitude install xxx-xxxx (rootユーザで実行)
$ aptitude search xxxx-xxxxx (通常のユーザで実行)
```

- 設定ファイル

次の枠で表示されているのが設定ファイルです。また灰色で強調された箇所が編集を行う箇所です。

```
(if
  (is (aaa) "aa")
  (aaa)
)
```

- 画面の表示

次の太い枠で表示されているのが画面の表示です。

```
x packages upgraded, x newly installed, x to remove and
x not
upgraded.
Need to get xxMB of archives. After unpacking xxMB will
be used.
Do you want to continue? [Y/n/?]
```

コンソールでのコマンドや画面からの質問に対して、とくに明記されていない場合は、デフォルト値を指定してください。

## 2 Debian GNU/Linux 4.0 Etch での CD-R 作成

CD 作成ツール brasero を利用します。

### 2.1 CD 作成ツール brasero のインストール

CD 作成ツール brasero をインストールします。既に brasero をインストール済みの場合は、この作業を実施する必要はありません。

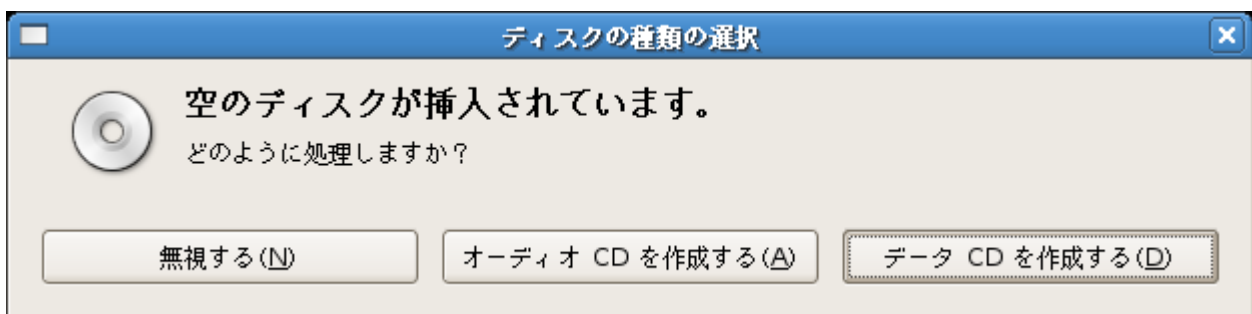
```
$ sudo aptitude install -y brasero
```

### 2.2 brasero による CD-R 書き込み

#### 2.2.1 ブランク CD の挿入

brasero を起動する前にブランク CD をドライブにセットします。

しばらくすると「ディスクの種類を選択」ダイアログが表示されますが「無視する」を選択します。



## 2.2.2 brasero の起動

メニューから「アプリケーション」→「サウンドとビデオ」→「ディスク作成のアプリケーション」を選択し、brasero を起動してください。



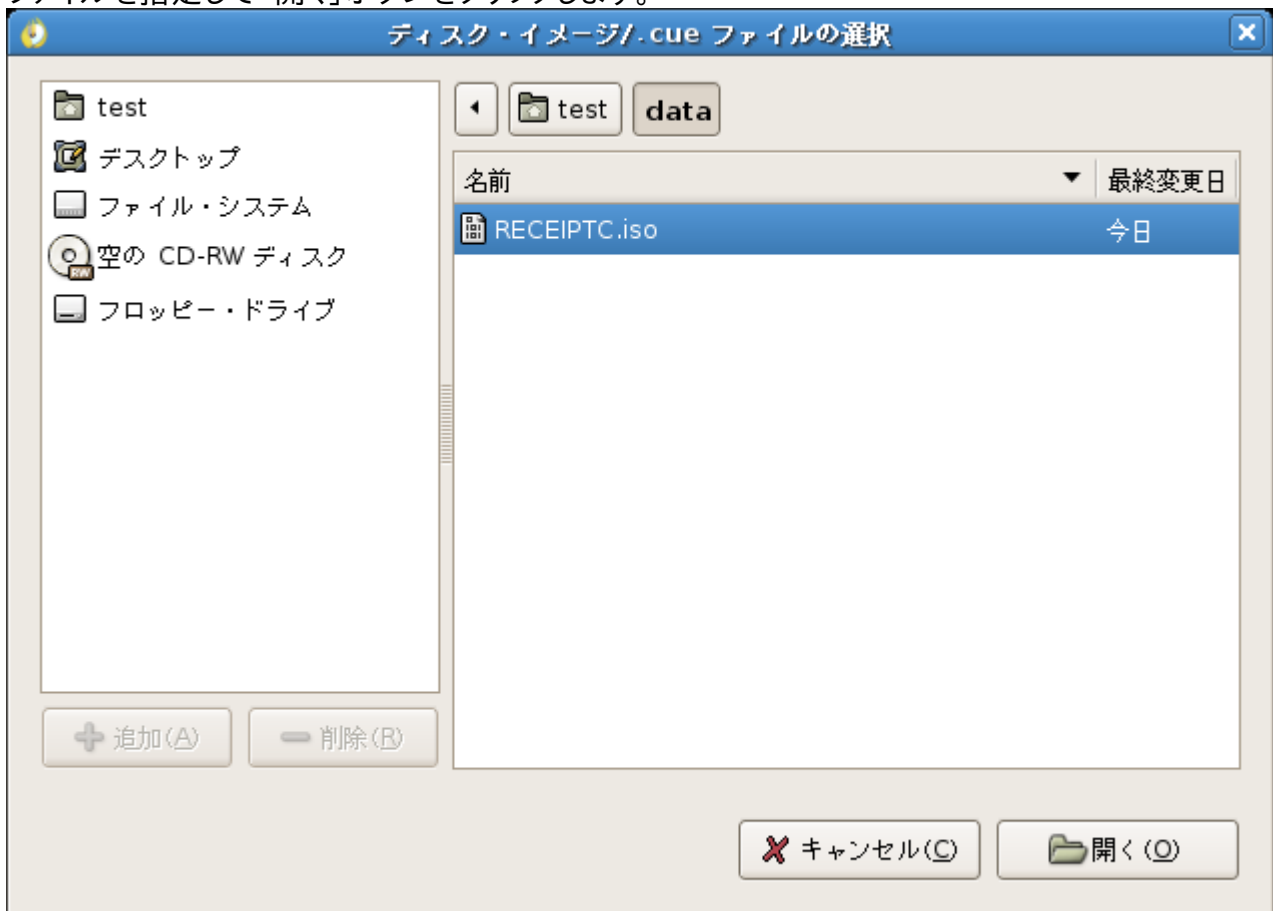
## 2.2.3 プロジェクトの選択

brasero のプロジェクト選択画面で「イメージの書き込み」を選択します。



## 2.2.4 ISO イメージファイルの選択

「ディスク・イメージ/.cue ファイルの選択」ダイアログが表示されるので、レセ電の ISO イメージファイルを指定して「開く」ボタンをクリックします。



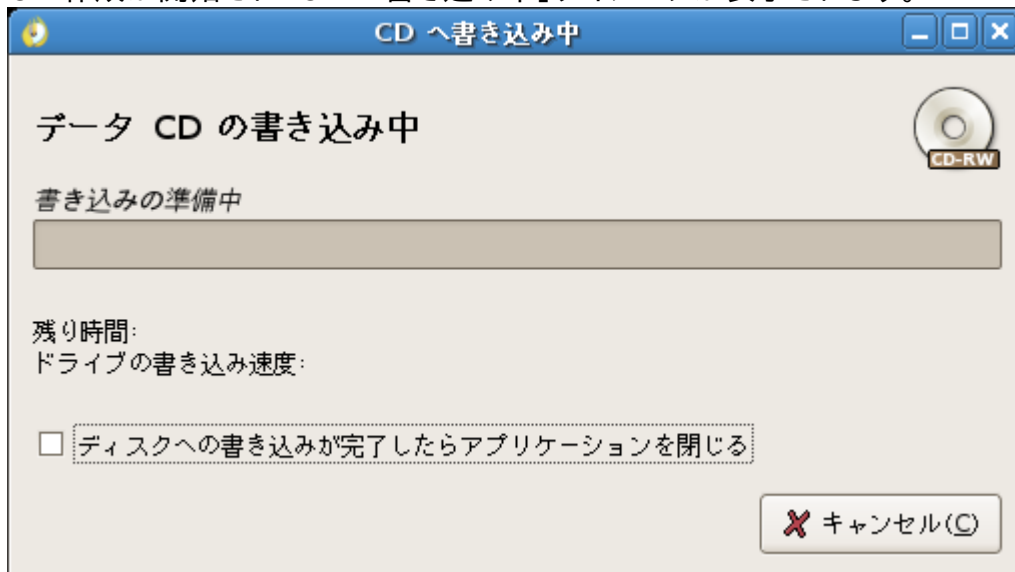
## 2.2.5 ディスクの書き込み

「書き込みの設定 (ディスク)」ダイアログが表示されるので、書き込み先のドライブを確認して「書き込む」ボタンをクリックします。

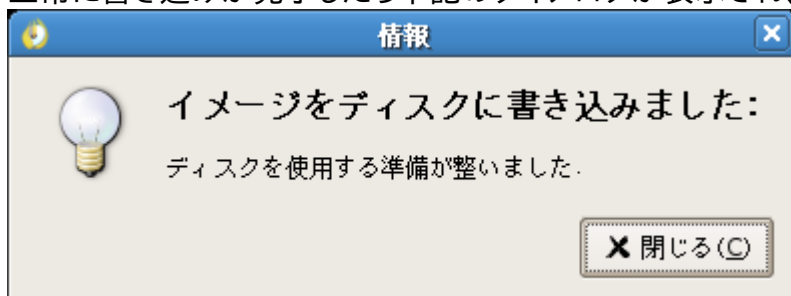




CD 作成が開始され「CD へ書き込み中」ダイアログが表示されます。



正常に書き込みが完了したら下記のダイアログが表示され、CD がイジェクトされます。



これでレセ電ファイルの CD 作成作業は完了です。

## 3 Ubuntu 8.04 Hardy での CD-R 作成

CD 作成ツール brasero を利用します。

### 3.1 CD 作成ツール brasero のインストール

CD 作成ツール brasero をインストールします。既に brasero をインストール済みの場合は、この作業を実施する必要はありません。

```
$ sudo aptitude install -y brasero
```

### 3.2 brasero による CD-R 書き込み

#### 3.2.1 ブランク CD の挿入

brasero を起動する前にブランク CD をドライブにセットします。

#### 3.2.2 brasero の起動

メニューから「アプリケーション」→「サウンドとビデオ」→「Brasero ディスク作成のアプリケーション」を選択し、brasero を起動してください。



### 3.2.3 プロジェクトの選択

brasero のプロジェクト選択画面で「イメージをライト」を選択します。

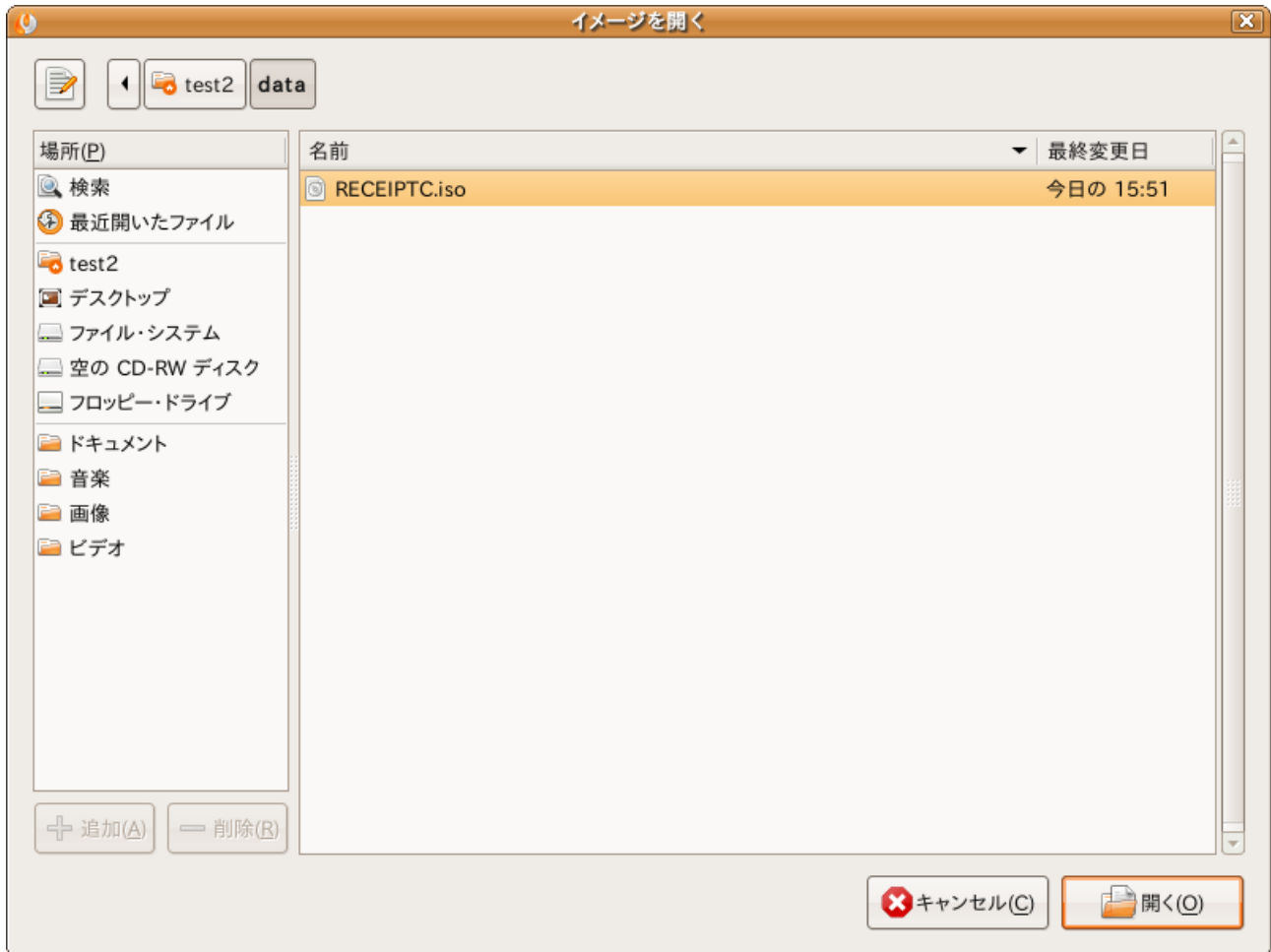


### 3.2.4 ISO イメージファイルの選択とディスクの書き込み

「イメージ書き込みの設定」ダイアログが表示されるので、「パス」をクリックして ISO イメージファイルを指定します。



「イメージを開く」ダイアログでレセ電の ISO イメージファイルを指定します。



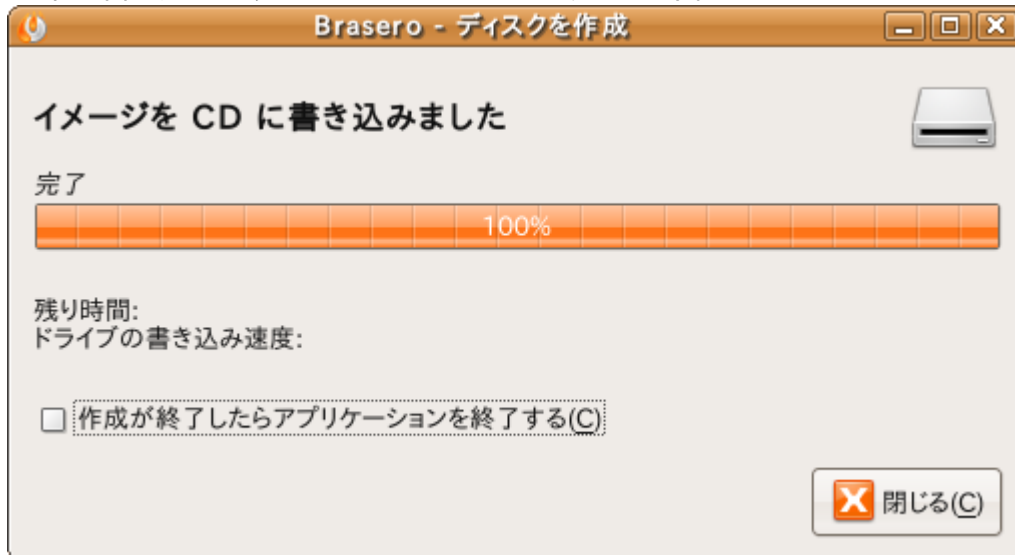
「パス」にレセ電の ISO イメージファイルが指定されているのを確認し、「作成」ボタンをクリックします。



「Brasero - ディスクを作成」ダイアログが表示され、ディスクの書き込みが開始されます。



正常に書き込みが完了したらダイアログの表示が下記のようになり、CD がイジェクトされます。



これでレセ電ファイルの CD-R 作成作業は完了です。

## 4 Ubuntu 10.04 Lucid での CD-R 作成

CD 作成ツール brasero を利用します。

### 4.1 CD 作成ツール brasero のインストール

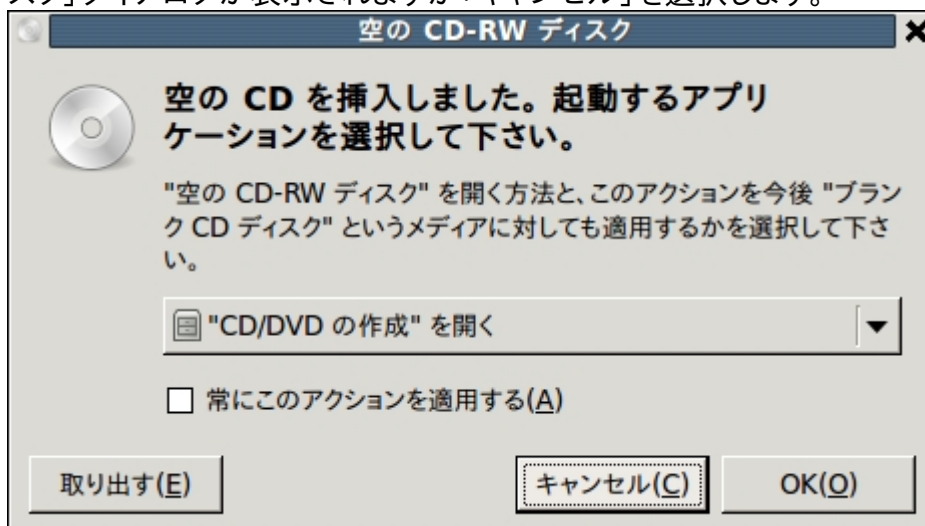
CD 作成ツール brasero をインストールします。既に brasero をインストール済みの場合は、この作業を実施する必要はありません。

```
$ sudo aptitude install -y brasero
```

### 4.2 brasero による CD-R 書き込み

#### 4.2.1 ブランク CD の挿入

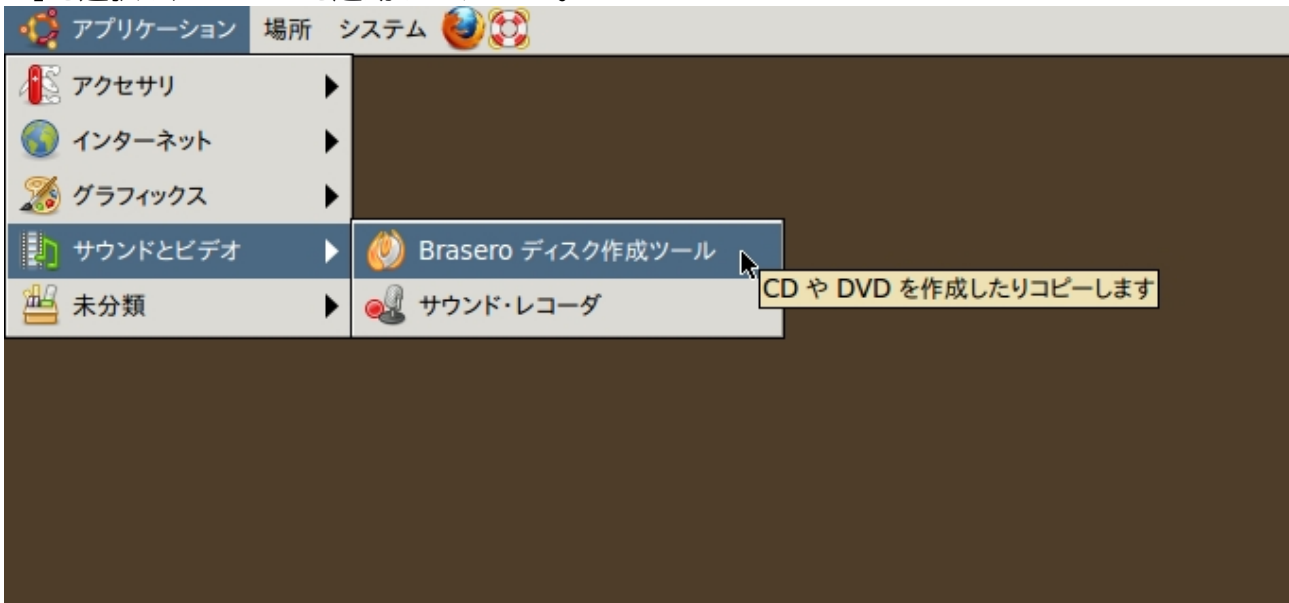
brasero を起動する前にブランク CD をドライブにセットします。しばらくすると「空の CD-RW ディスク」ダイアログが表示されますが「キャンセル」を選択します。





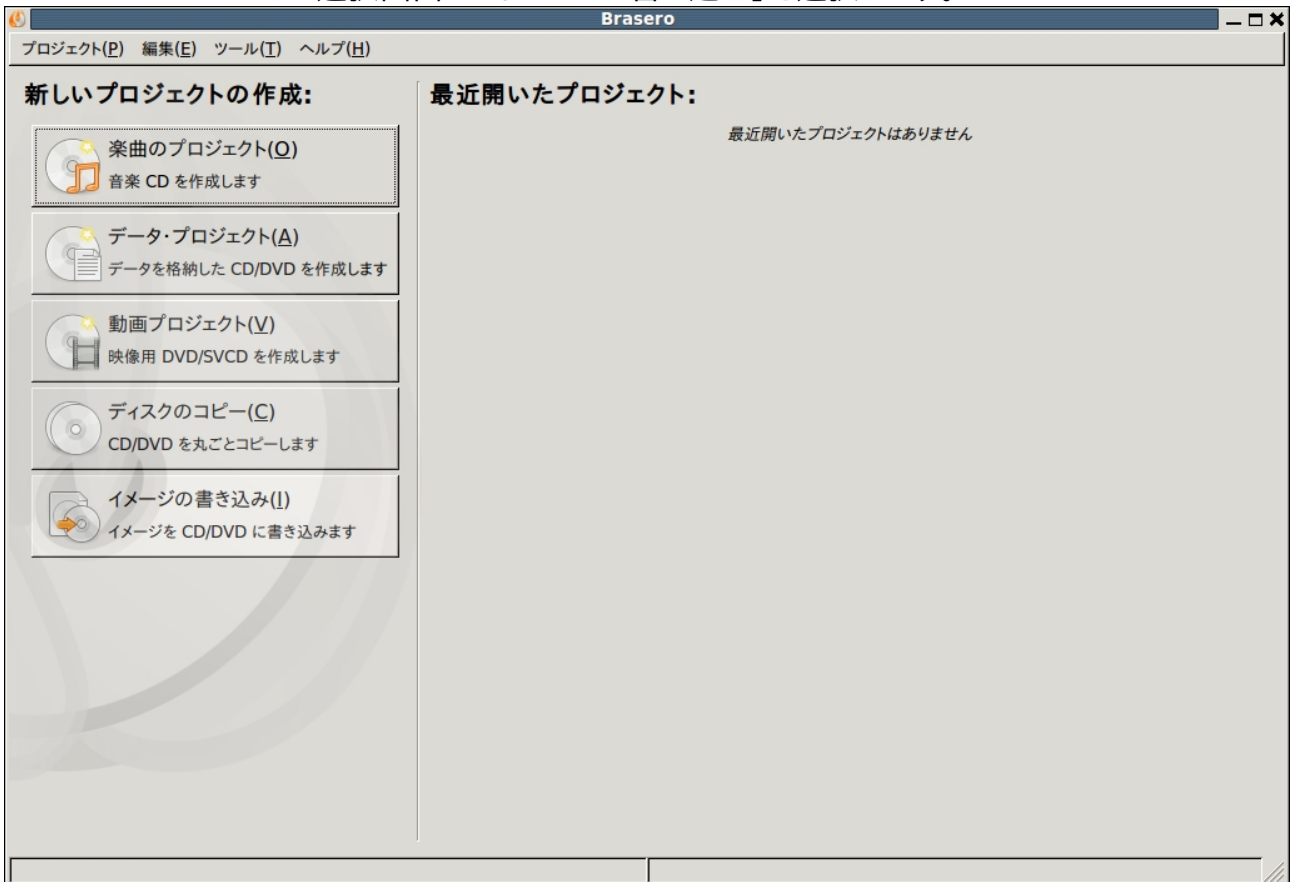
## 4.2.2 brasero の起動

メニューから「アプリケーション」→「サウンドとビデオ」→「Brasero ディスク作成のアプリケーション」を選択し、brasero を起動してください。



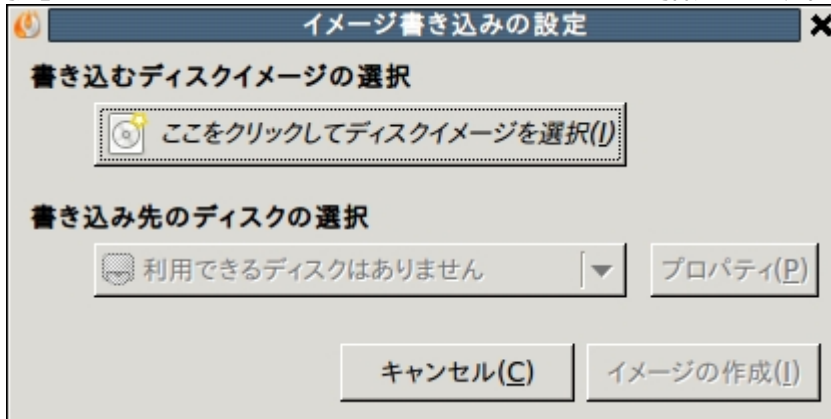
### 4.2.3 プロジェクトの選択

brasero のプロジェクト選択画面で「イメージの書き込み」を選択します。

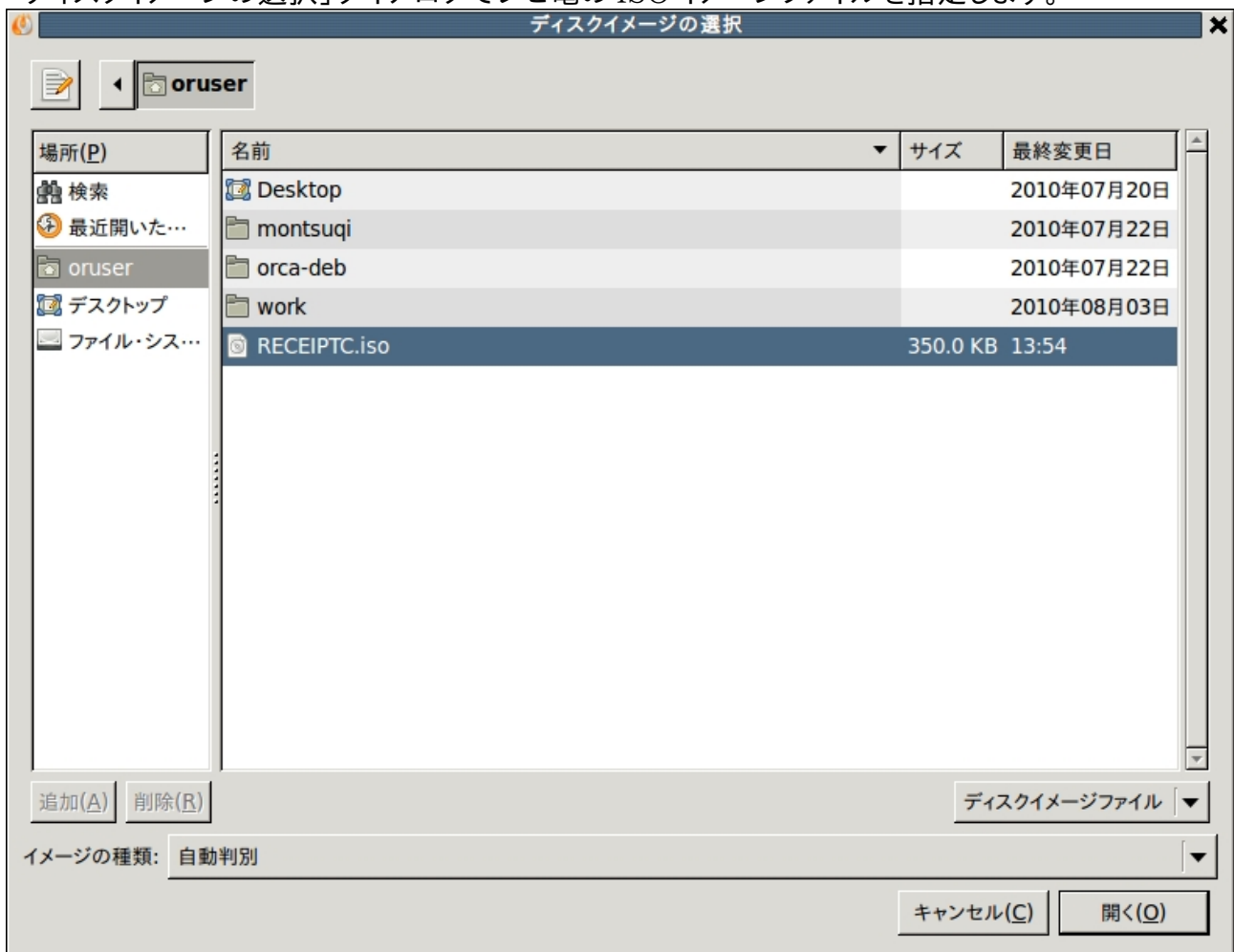


#### 4.2.4 ISO イメージファイルの選択とディスクの書き込み

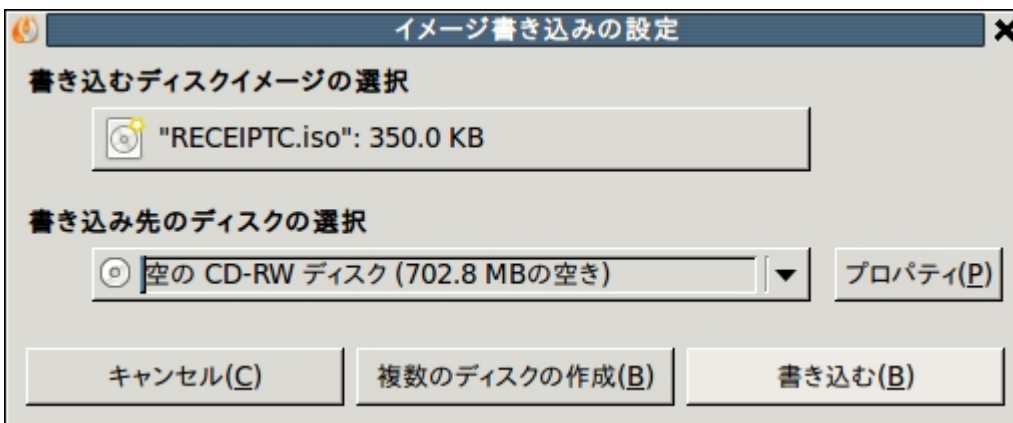
「イメージ書き込みの設定」ダイアログが表示されるので、「ここをクリックしてディスクイメージを選択」のボタンをクリックして ISO イメージファイルを指定します。



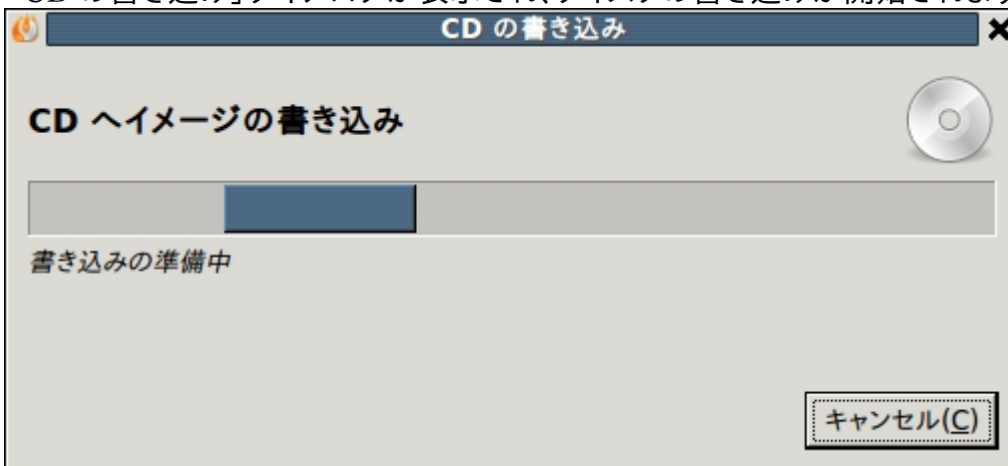
「ディスクイメージの選択」ダイアログでレセ電の ISO イメージファイルを指定します。



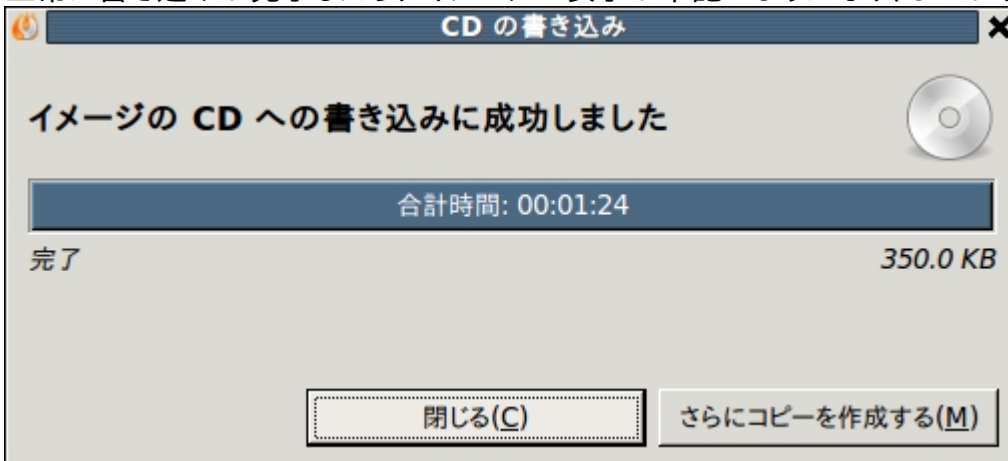
ディスクイメージにレセ電の ISO イメージファイルが指定されているのを確認し、「書き込む」ボタンをクリックします。



「CD の書き込み」ダイアログが表示され、ディスクの書き込みが開始されます。



正常に書き込みが完了したらダイアログの表示が下記のようになり、CD がイジェクトされます。



これでレセ電ファイルの CD-R 作成作業は完了です。

## 5 トラブルシューティング

### 5.1 ブランク CD を入れても識別しない、書き込み実行時に許可がない旨のエラーが表示される

CD 書き込みを実行しているユーザが `cdrom` グループに属しているか確認してください。  
ユーザが `cdrom` グループに属しているかどうかは `id` コマンドで調べます。

```
$ id
uid=1002(test) gid=1006(test) 所属グループ
=4(adm),20(dialout),21(fax),24(cdrom),25(floppy),
26(tape),29(audio),30(dip),44(video),46(plugdev),
105(scanner),107(fuse),1006(test)
```

出力に `cdrom` が含まれない場合は、`adduser` コマンドでユーザを `cdrom` グループに追加する必要があります。

```
$ sudo adduser ユーザ名 cdrom
```

### 5.2 書き込み途中でエラーが発生する

次の動作確認を実施し、なおエラーになるようであれば CD ドライブの故障が考えられます。

1. 使用する CD-R メディアを別のメーカーのものに変更する
2. 書き込み前の設定のプロパティで書き込み速度を「等倍」にして書き込む

### 5.3 内蔵の CD ドライブが識別されない

1. CD ドライブが故障している
2. Debian または Ubuntu 標準の Linux カーネルが CD ドライブに対応していない(対応するデバイスドライバが含まれていない)
3. Debian または Ubuntu 標準の Linux カーネルが CD ドライブをうまく識別していない

等の可能性があります。CD ドライブの故障でない場合は、Web サイトやオペレーティングシステムのフォーラム等を調べると対策がわかる場合もあります。

有効な情報が見つからなかった場合、USB 接続の CD ドライブを試してみることを検討してください。

## 6 更新履歴

6.1 第一版 平成 22 年 7 月 26 日

6.2 第二版 平成 22 年 11 月 22 日

- 「4 Ubuntu 10.04 Lucid での CD-R 作成」を追加